

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。2018年の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界的な景気の回復と、緩やかな拡大が続いた一年でした。政治的な混迷や地政学的不安はあるものの、輸出は回復し、内需においても設備投資の拡大、耐久消費財の需要などが後押しして、今後も拡大すると予測されます。当社におきましても、クロロプレンゴムや電子材料などの出荷が好調な上、その他製品も総じて堅調に推移しており、2017年度は過去最高の売上高・営業利益の達成を見込んでおります。そして本年、重点を置く三つの取り組みについてご説明いたします。

一つ目の取り組みは、来年度からスタートする新経営計画「Denka Value-Up」を、確実に軌道に乗せることです。本計画では3つの成長ビジョンとして、スペシャリティーの融合体「Specialty-Fusion Company」を目指すこと、持続的成長「Sustained Growth」の追求、そして健全な成長「Sound Growth」の実現を定めています。成長分野として「健康」「環境・エネルギー」「インフラ」へ経営資源を集中させ、スペシャリティー事業を育成するとともに、基盤事業のスペシャリティー化を推進します。持続的に成長するために業務の本質を追求し、IoT / AI等の先端技術導入を進めて、生産、研究開発、業務のプロセス改革を推進します。健全な成長のため、多様な働き方に応える環境を整備して、働く人の幸せと企業活動の調和を図ります。

二つ目の取り組みは「安全最優先」の追求です。「全ての事業活動において安全を最優先とする」とした基本方針を堅持し、「ご安全に！」の挨拶の浸透や、安全対策予算を独立させるなどの施策を行っています。リスクアセスメント、人材育成などの強化すべき課題を新経営計画のマイルストーンに落とし込み、「安全最優先」の価値観の共有を図っていきます。

三つ目の取り組みは、社会的責任に対する意識の向上です。法令遵守はもちろんのこと、社員一人ひとりが高い倫理観を保つことは、社会から信頼される企業としての条件です。社会的責任に向けた意識の劣化が指摘される中、今一度、緊張感を持って業務全般を見直します。

デンカは未来に向かって変わりつつあります。100年の荒波を乗り越えて変わり続ける多様な製品群とそれを支える技術、誠実真摯な姿勢。この先輩諸氏の変革の伝統をしっかりと受け継ぎながら、「Denka Value-Up」を確実に推進し、心を一つにして企業理念「The Denka Value」の実現にまい進してまいります。

2018年1月1日

デンカ株式会社 代表取締役社長
山本 学